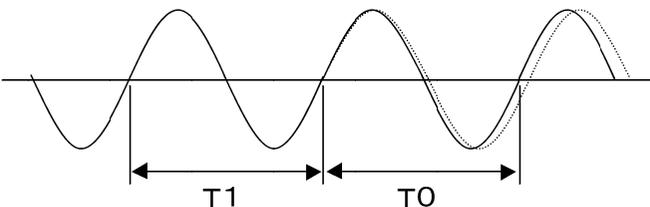
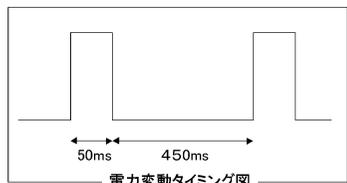


単独運転防止方式の概要

メーカー名	京セラ(株)	同様の方式を採用している形名 (富士電機製)PVH puls 5. 5
形名	PVN-550	

項目	受動的方式	能動的方式								
1. 方式名称	電圧位相跳躍検出	無効電力変動								
2. 基本原理	系統側の電圧波形の周波数を計測し、系統停電時発生する電圧位相の変動を監視する。	無効電力(ΔQ)を出力する事により、単独運転状態での交流周波数を変化させる。その時の周波数変化量(ΔF)を検出して単独運転検出を行う。								
3. 回路方式 または 制御フロー	<p>系統側の電圧波形が0点を切る時間間隔を1周期毎に計測し、1サイクル前の周期T1と今回の周期T0との差をもって位相跳躍値として監視する。</p>  <p>$T0 - T1 > \text{整定値}$の時、単独運転発生を検出する。</p>	<p>(1)無効電力変動 2種類の無効電力を出力する</p> <p>①無効電力1 変動周期500ms毎に固定比率で出力する</p>  <p>②無効電力2 系統周波数に応じて指定された比率で無効電力を出力する</p> <p>(2)単独運転判断基準 $\pm 1. 2\text{Hz}$</p>								
4. 整定範囲	<table border="1"> <tr> <td>検出時間:0. 5秒未満</td> <td>出荷時整定値</td> </tr> <tr> <td>整定値:6, 8, 10, 12度</td> <td>8度</td> </tr> </table>	検出時間:0. 5秒未満	出荷時整定値	整定値:6, 8, 10, 12度	8度	<table border="1"> <tr> <td>検出時間:0. 5~1秒以内</td> <td>出荷時整定値</td> </tr> <tr> <td>整定値:$\pm 1. 2\text{Hz}$</td> <td>$\pm 1. 2\text{Hz}$</td> </tr> </table>	検出時間:0. 5~1秒以内	出荷時整定値	整定値: $\pm 1. 2\text{Hz}$	$\pm 1. 2\text{Hz}$
検出時間:0. 5秒未満	出荷時整定値									
整定値:6, 8, 10, 12度	8度									
検出時間:0. 5~1秒以内	出荷時整定値									
整定値: $\pm 1. 2\text{Hz}$	$\pm 1. 2\text{Hz}$									